

定期監査及び行政監査結果報告書

I 監査の期間及び対象課等

番号	月 日	曜日	対象課名	施設・係等名
1	1月13日	金	全課	書類監査
2	1月16日	月	全課	書類監査
3	1月17日	火	健康づくり推進課	健康企画係・健康増進係・国保財政係
			こども未来課	子育て支援係・保育係
4	1月18日	水	こども未来課	第1保育所
			学校教育課	学校教育係
5	1月19日	木	建設課	管理係・工務係・道路整備係・地籍調査係
			こども未来課	第3保育所
6	1月23日	月	水道課	管理係・工務係
			学校教育課	給食センター
7	1月25日	水	学校教育課	津森小学校
			こども未来課	益城幼稚園
8	1月26日	木	学校教育課	益城中央小学校
			復興課	復興計画係・復興推進係・行政改革係・広報係
			環境衛生課	生活環境係・廃棄物対策係
9	1月27日	金	こども未来課	第2幼稚園
				第2保育所
10	2月1日	水	学校教育課	広安西小学校
				広安小学校
11	2月2日	木	学校教育課	木山中学校
				益城中学校
12	2月3日	金	学校教育課	飯野小学校
			生涯学習課	生涯学習係・スポーツ振興係

II 監査の基本方針

平成28年度は、熊本地震を受けて、地方自治法第199条第1項、第2項、第3項及び第4項に基づき、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理、並びに一般行政事務の執行が適法、適正かつ効率的に行われているか。また、同法第2条第14項及び第15項に規定する事務処理の能率性と組織、運営の合理化の趣旨に則ってなされているかについて監査した。特に、熊本地震からの復旧復興業務については、各課から意見を聴取し今後の行政運営の資となるよう監査した。

III 監査の方法

事前に指定して提出を求めた平成28年12月末現在における予算の執行状況一覧表及び関係資料を審査するとともに、各担当課長及び各施設長等から熊本地震による被害状況、職員の健康状態、更に業務量等について現地現物をもって確認した。また、諸台帳等についても確認した。

【指定資料】

- (1) 事務分担表
- (2) 歳出(歳入) 予算説明別執行一覧
- (3) 平成28年 備品購入一覧表
- (4) 平成28年度 契約一覧表
- (5) 平成28年度 補助等一覧表
- (6) 平成28年度 入札実施一覧表
- (7) 平成28年 年次有給休暇等取得状況一覧表(職員)
- (8) 平成28年度 非常勤・臨時職員雇用状況一覧表
- (9) 平成28年度 協議会等現金取り扱い調書

※資料(2)については「I 監査の期間及び対象課等」記載の課のみ

IV 監査の結果

今回の定期監査は、熊本地震から約9か月後の復旧復興業務の多忙な時期に行う事となった。財務に関する事務の執行及び事務事業の執行等において、熊本地震を受けて予算の一部は中止されたものもあったが、予算は適法かつ適正に執行されていた。また、経営に係る事業の管理については、着実な事業運営がなされ、施設管理についても、被害からの修復を含め適正に管理されていることを確認した。

さらに、一般行政事務についても、熊本地震での復旧復興業務の増加にもかかわらず法令、条例等に従って適正に処理されていると認められた。

しかしながら、今回の熊本地震に伴う各課の業務量は平年の数倍に及ぶものも予想される事、増加した業務が各課ごとにアンバランスになると考えられる事、更にこれらはスピード感を持って処理されるべき事などを考慮して、各課の今後の業務分担（必要な場合、課の統廃合や新設）と、それに伴う人員配置等について、早急に分析検討し改善を図る事が必要であると考えます。

1 財務に関する事務の執行について

歳入歳出の執行状況について、提出された関係書類等を照合した結果、各課等とも諸法令及び財務規則に定められた手続きに従って執行されているのを確認した。

歳入においては、熊本地震の影響を受け公共施設の使用料減収や国民健康保険税等の減免等により減少しているが、国や県からの措置により、今のところ大きな歳入減には至っていない。

歳出においては、熊本地震により事業が出来なかったもの、また地震による被害への支出も多く見受けられたが、各課とも創意により災害からの復興に努力しているのがうかがわれた。

しかしながら、災害復旧費で執行すべき内容と年度予算で執行すべき内容がやや混同している点も見られたので、法令等に基づきなお一層の厳格な執行を期待する。

また、今後町としても熊本地震からの復旧復興にむけて、厳しい行財政環境のもとに、経費節減やなお一層の合理的かつ効率的な町財政運営に取り組まれるよう期待する。

2 経営的事務の執行について

熊本地震の影響を受けて、一部修正や変更を余儀なくされた点はあるが、全体として、法令、条例等に基づき、概ね適正に処理されていると認められた。

各学校においては、地震発生後の約1ヶ月弱にわたる公的避難所としての施設の提供や、被災により学校閉鎖等運営も大きく変更することとなったが、職員一丸となって対応しているのが確認できた。

特に、早期に学校を再開できたこと、地震により心理的な面で強く影響を受けた児童・生徒に対し、熊本県等の配慮による心理カウンセラーの活用等により、心理的不安を取り除いたことが印象的であった。

また、地震により多くの水道管が損傷し、家屋の倒壊により水道料金の収入が激減しているが、今後復旧工事と併せて収入減に対する対応について検討し健全な経営が出来るよう努力していただきたい。

3 熊本地震による各施設の被害状況

町の復旧復興を効果的かつ着実に進めるために、各施設の被害状況を聴取し、一部においては現地を確認した。

各施設の被害状況については、附表第1「各施設の被害状況」のとおりであるが、特に、その中でも公共施設では、役場庁舎、旧健康管理センター、学校給食センター、男女共同参画センターの損傷が大きく、各小中学校では益城中学校の普通教室棟及び管理棟が、保育所及び幼稚園では第5保育所が、社会教育施設では、文化会館、中央公民館、四賢婦人記念館の損傷が大きく、社会体育施設では、総合体育館、町民体育館、総合運動公園等の損傷が大きい。

損傷を受けた施設を、教育施設や安全上を考慮し優先すべき公共施設と、それ以外の施設に区分する事により、優先順位を明確にし迅速かつ効率的な補修、整備を行う事が求められる。

4 業務量に応じた人員配置について

熊本地震から9ヶ月が経過し、町の復旧復興に係わる業務量が著しく増大している中で、職員の勤務環境や、阻害要因、要望事項を現場で確認した。

平成29年1月31日現在の益城町組織機構及び人員配置は附表第2のとおりであり、正職員251人（派遣育休等8人含む）、再任用9人、県等からの派遣47人、非常勤296人（避難所開設時最大343人）総計603人となっており、昨年比で県等からの派遣及び非常勤合わせて最大時は、約100人の増加となった。各課からは、引き続き増員要請も行われているが、今後の復旧復興業務を検討し、人員配置を決めるべきである。

これまでの聞き取り結果を加味すれば、建設・農政・下水道・水道各課は業務量は引き続き多いが、先行的に業務が行われており、また住民保険課・こども未来課・健康づくり推進課・福祉課・いきいき長寿課についても、それぞれの業務量に応じて計画的に業務がなされている。今後の業務量等の増大が予測されるのは、都市計画課・学校教育課・生涯学習課・復興課・企画財政課等と思われる。

これからの町の復興を着実・効果的に行うため、業務量に応じた人員配置や業務の適切な管理・指導が必要と思われる。

5 義援金等の管理について

熊本地震により大きな被害を受けたわが町に対して、全国から心温まる義援金等をいただいた。義援金は、その目的に応じ、公金と区別されて、各事業所等に配分運用されているが、その活用にあたっては、義援金等の主旨を尊重し、感謝の心をもって使用する事が大切である。

特に、公金と区別して扱われる義援金等の管理については、記録を残す等慎重を期していただきたい。

6 工事の現地確認について

工事の施工及び監理状況について、下記の工事現場の進捗状況等を視察・検証した。適正な監理のもと事業が進められているのを確認した。

【監査実施工事名等】

- ・ 益水災第7号 東南部地区（上陳・下陳）災害復旧配水管布設替工事（1工区）
場所：益城町大字下陳地内
工期：平成29年1月4日～平成29年3月27日

- ・ 災教工第1号 益城中央小学校災害復旧工事
工期 平成28年12月28日から平成29年3月24日

- ・ 災教工第3号 広安小学校屋内運動場災害復旧工事
工期 平成28年11月1日から平成29年2月28日

平成 28 年 度

定期監査及び行政監査
結果報告書

平成29年2月22日

益城町監査委員

目 次

I	監査の期間及び対象課等	1
II	監査の基本方針	2
III	監査の方法	2
IV	監査の結果	3
1	財務に関する事務の執行について	4
2	経営的事務の執行について	4
3	各施設の被害状況について	5
4	業務量に応じた人員配置について	5
5	義援金等の管理について	6
6	工事の現地確認について	6
附表 1	「平成 28 年熊本地震による各施設等の被害状況」 (公共施設、保育園、幼稚園、小中学校、社会教育及び体育施設)	
附表 2	「組織機構及び人員配置」	

附表第 1 - 4

(社会教育施設の被害状況)

(平成 29 年 1 月 31 日現在)

施設名	被災状況	復旧状況
文化会館	ホワイエ天井崩落・ガラス破損・建物周辺陥没・敷地地盤沈下崩落・東側擁壁崩落	事前着工により仮設の給排水施設の設置や敷地舗装、外壁雨漏り修繕、安全ネット設置等行い利用出来る状態であるが、現在は査定を受ける準備段階で見通しは不明。
中央公民館	一部天井壁面崩落・敷地陥没・ガラス破損	調査・査定を受ける準備段階で見通しは不明。
飯野分館	壁面に小さな亀裂	特に問題なく一般貸し出し中。
広安分館 (はびねす)	敷地陥没に伴い給排水管も破損。敷地東側壁面崩壊。	保健福祉センター・児童館と合同の施設であり査定が済み近く改修予定。
福田分館	トイレタイル破損・壁面に亀裂	被害が少なく一般貸し出し中。
津森分館	合併浄化槽亀裂・壁面に亀裂	被害が少なく一般貸し出し中。
四賢婦人記念館	施設半壊・ガラスケース破損・資料破損	被災した四賢婦人記念館は土砂災害警戒区域にあり建て替えが困難な為、地方創生拠点整備交付金を利用し、平成 29 年度に同校区内の町有地に新たに建設予定。
交流情報センター	建物周辺陥没・壁面亀裂・図書館照明落下	事前着工により落下していた照明施設や給排水施設を復旧させ、図書館も 10 月 1 日から開館しているが、査定を受ける準備段階であり、今後、敷地等の段差の補修や側溝の補修や室内の補修を行う。
馬水集会所	敷地との段差により給排水施設が破損。	事前着工により復旧しているが、今後、査定を受ける準備段階。
平田集会所	犬走りに小さな亀裂。	被害が少なく使用可。

施設名	被災状況	復旧状況
総合体育館	地盤地下による傾斜・亀裂・宅内配管分断 メインアリーナ天井崩落・周辺陥没	査定済だが、結果保留となっており復旧の見通しは不明。
総合運動公園	競技場内隆起・亀裂・地盤沈下・液状化 上下水管破裂・テニスコート内隆起亀裂	査定済だが、復旧工事の時期等は未定。
町民体育館	天井崩落・ガラス破損多数	調査・査定を受ける準備段階で見通しは不明。
町民グラウンド	グラウンド内亀裂・液状化・照明塔倒壊 管理棟等の亀裂・上下水管破裂	調査・査定を受ける準備段階で見通しは不明。
飯野グラウンド	被害なし	仮設住宅用地として使用されている。
広安第 1 グラウンド	地震と大雨による法面の地割	法面は修復済み。仮設住宅用地として使用されている。
福田グラウンド	地震と大雨による法面崩落数箇所・グラウンド内亀裂。駐車場亀裂。	調査・査定を受ける準備段階で見通しは不明。
津森グラウンド	駐車場兼グラウンドゴルフ場土砂崩れ 駐車場亀裂	仮設住宅用地として使用されている。

附表 2

組織機構及び人員配置

平成29年1月31日現在

		町職員	再任用	派遣職員	非常勤	係計	派遣・育休	
町長 (185)	会計管理者	会計課 (4)	3			3		
	副町長	総務課 (16)	3	1	1	4		
	政策審議監	復興課 (11)	2		1	2		
		企画財政課 (8)	2	1	1	3		
		税務課 (16)	7		3	9	16	
		住民保険課 (14)	7			7	14	
		環境衛生課 (8)	2		7	3	2	
		子ども未来課 (39)	4	1		13	17	
		(学校教育課より事務委任13名)	3			3	3	
		健康づくり推進課 (13)	8	1	1	29	38	
		福祉課 (12)	5		2	8	13	
		いきいき長寿課 (9)	4			3	7	
		農政課 (8)	4			1	5	
		建設課 (8)	2		12	3	5	
		都市計画課 (12)	3		1	1	6	
		下水道課 (7)	3	1	5	1	5	
		水道課 (7)	4			1	5	
	農業委員会 (3)		2				3	
	教育委員会 (44)	教育長	学校教育課 (34)	5		2	7	8
			生涯学習課 (10)	3	1		9	13
			学校教育係	5			2	7
			広安小学校	1			6	7
			広安西小学校				11	11
		飯野小学校	1			3	4	
		益城中央小学校		1		5	6	
		津森小学校		1		2	3	
		木山中学校	1			5	6	
		益城中学校	1			7	8	
	学校給食センター	11				11		
	生涯学習係	3	1			4		
	スポーツ振興係	3			1	4		
	交流情報センター	3			12	15		
議会 (2)	議会事務局	1				1		
監査委員 (1)	書記	1				1		
選挙管理委員会 (1)	書記	1				1		
		計(配置職員)	243	9	47	296		
		派遣・育休等	8					
		職員数合計	251					

附表 第1-1

(公共施設の被害状況)

(平成29年1月31日現在)

施設の名称	被害状況	復旧状況
役場庁舎,議会棟	玄関庇、エレベータ棟及び議会棟への渡り廊下が大破。基礎の沈下や柱の傾斜が見られ、窓サッシの開閉も困難。また、基礎杭においては、杭頭、杭本体に損傷が見られた。	平成29年度中解体予定。建て替えについては、新庁舎建設検討委員会で今後、規模、機能について調査検討する。(平成34年までに完成予定)
旧 健康管理センター	東側擁壁の損壊により、建物自体が東側へ移動している。基礎杭においても損傷が見られた。	平成29年度中解体予定。建て替えは、行わない。
給食センター	柱の傾き、壁面の亀裂及び天井材の落下、地下埋設物(水道管・排水管)の断裂、基礎部分の損壊及び沈降など。給食調理機能喪失。	現在地は狭小であり、また基準を満たした給食センターの建築が困難なため移転新築を行う。平成30年9月業務開始予定
保健福祉センター	建築工事(外部)外壁クラック等、地盤沈下により舗装に割れや段差が生じた。給排水管の破損。	平成29年6月までには、復旧工事完了予定。
水道課	配水管約13km、災害復旧総事業費約10億円。	平成30年度までに耐震管を布設し完了予定。
下水道課	管渠約22.4km 災害復旧事業費26億円。処理場 処理能力の2/3機能停止、復旧事業費10億円	平成28年度内に、処理場及び管渠工事8億円分の復旧工事を行う。残工事は、平成29年度に行う予定。
男女共同参画センター	1階床面 隆起、排水管破損や外壁一部剥離等。被害調査実施中。	杭の調査を実施中。修繕若しくは、解体となる可能性。当面利用不可。
建設課	道路197箇所、河川27箇所、橋梁20箇所。	関係機関と協議し、順次復旧工事を行う。
農政課	農地79箇所、農業用施設171箇所(農道、揚排水路、橋梁、ため池等)	関係機関と協議し、順次復旧工事を行う。
都市計画課	公園18箇所、町営住宅20棟(建物被災2棟・その他給排水設備及び外構)	関係機関と協議し、順次復旧工事を行う。

附表 第1-3

(保育園・幼稚園の被害状況)

(平成29年1月31日現在)

施設名	被害状況	復旧状況
第一保育所	門柱倒壊、土間コン亀裂、給排水水管破損、壁クラック、園庭周リフェンス・擁壁・ブロック破損、給食室機器(食器消毒保管庫、オープン等)損壊、空調室外機転倒	復旧工事施工中 3月末竣工予定
第二保育所	給排水管破損、擁壁亀裂、内外壁クラック、冷凍庫損壊、電話機破損	補修完了
第三保育所	給水管破損、擁壁亀裂、内外壁クラック、テラス段鼻タイル破損、給食室機器破損	補修完了
第四保育所	給食室機器(食器消毒保管庫、オープン等)損壊、内外壁クラック、乳児室天井ボード落下・破損、エキスパンションカバー破損、梁下モルタル浮き	補修完了
第五保育所	石積擁壁崩壊、園舎傾き・杭基礎沈下、ほふく室床隆起、遊戯室天井破損、外壁クラック、罹災区分判定半壊、被災度区分判定大破	総合運動公園内に仮園舎を設置し保育実施中 平成29年度新園舎改築予定
益城幼稚園	遊戯室天井材廻縁めくれ、廊下天井点検口破損、外壁クラック 車庫及び倉庫外壁サイディングボード破損、倉庫内部天井ボード破損、内部壁ボードや窓ガラス破損	補修完了
第二幼稚園	遊戯室床中央部沈下、テラス床傾斜、開閉底支柱破損、竪樋破損 増築園舎全体沈下、ジョイント部の天井材やエキスパンションカバー破損 外壁にクラックや亀裂、給排水衛生設備配管破損、室外機置場フェンス倒れ、室外機基礎破損、プール枠隙間、擁壁亀裂、土間コンクリート破損、雨水樹や側溝破損	補修工事施工中 4月竣工見込

附表第1-2

(各小中学校の被害状況)

(平成29年1月31日現在)

施設の名称	被害状況	復旧状況
飯野小学校	校舎エキスパンションジョイント破損。プール揚水ポンプ及び渡り廊下の鉄骨部材が破損。門扉が傾斜した。	平成29年2月末復旧予定。
広安小学校	児童昇降口が傾斜。給食配送車着到場が沈下し、傾斜した。教室棟の床や壁、天井の破損のほか、体育館の床、プール底板が破損した。	体育館内部は29年2月1日復旧。プール底板は平成29年6月、その他は平成30年3月復旧予定。
津森小学校	教室棟等の床、壁、天井の破損。特別教室棟のエキスパンションジョイントが破損したほか、体育館のブレースや窓枠、外壁が破損した。	体育館内部は平成29年2月末復旧予定。その他は平成29年8月末復旧予定。
益城中央小学校	校舎・等の床や壁、天井の破損。校舎棟を接続するエキスパンションジョイントが破損。	平成29年8月末復旧予定。
広安西小学校	校舎等の内外壁にひび割れ、各棟を接続するエキスパンションジョイントが破損。周辺地盤の低下により渡り廊下等が約10cm沈下。	平成29年8月末復旧予定。
木山中学校	東西渡り廊下が大きく傾斜。体育館のブレース、ステージ床の破損や教室棟他の内外壁、天井の破損。	体育館内部は29年2月末復旧予定。その他は平成29年8月末復旧予定。渡り廊下は平成30年3月末復旧予定。
益城中学校	普通教室棟、管理教室棟、渡り廊下、体育館等の傾斜に加え、杭が破損した。地盤が20～30cm沈下した。	平成32年3月復旧予定。(災害査定未完了)